

草花

| | | | | | |
|-------|----------|-------|-------|-------|-------------|
| 教 科 | 農業科 | 単 位 数 | 3 単 位 | 学科・学年 | 園芸科学科・2年、3年 |
| 使用教科書 | 草花（実教出版） | | | | |
| 副教材など | プリント | | | | |

科目の概要、到達目標

○この科目は、草花の栽培について学習する科目であり、主として草花の栽培や経営に必要な知識と技術を習得し、草花の特性や、栽培に適した環境を理解するとともに、品質と生産性の向上を図る能力や、態度を身に付ける為の科目です。
 ○特に2年時には、草花の栽培を取り巻く環境要因や施設の構造や育種方法など草花栽培の発展的な分野の学習を行います。

学習計画、自己評価

| 期 | 月 | 学 習 内 容 | 学習のねらい | 自己評価 | | |
|--------|--------|----------------|-----------------|---|--------------------------------------|-----|
| 前 期 | 4 | 第3章 草花の特徴と栽培技術 | ・品種改良と繁殖 | ・育種の理論と実際的な手順、育種へのバイオテクノロジーの利用に対する技術と倫理を正しく理解する。 | () | |
| | 5 | | ・草花の生育と栽培技術 | ・ケミカルコントロールによって、草花の品質を向上させていることを理解する。 | () | |
| | 6 | 第6章 鉢もの生産 | ・鉢もの生産の特徴 | ・原産地の気候や生育環境から植物種に応じた生育特性を理解し、それぞれに合った栽培方法を選択できる。 | () | |
| | 7 | | ・鉢ものの生産資材と商品化技術 | ・室内環境から観葉に供するために必要な生育特性を理解し、観葉植物の栽培管理技術を考察する。 | () | |
| | 8 | | ・観葉植物 | ・鉢花の種類と特性を理解する。 | () | |
| | 9 | | ・鉢花 | ・シクラメンの葉組みの必要性を理解し、正確に行う。 | () | |
| | 後 期 | 10 | | ・洋ラン | ・ポイントを押さえて、シンビジウムの出荷作業ができる。 | () |
| | | 11 | 第4章 切り花生産 | ・切り花生産の特色 | ・切り花に興味をもち、切り花に利用できる種類を知り、活かすことができる。 | () |
| | | 12 | | ・切り花の品質保持 | ・一・二年草、宿根草切り花の種類と特性を理解する。 | () |
| 1 | | ・一・二年草の切り花 | | ・バラの施設管理技術や生産技術を身に付け、栽培管理を適切に行う。 | () | |
| 2 | | ・宿根草の切り花 | | | | |
| 3 | | ・球根の切り花 | | | | |
| | | | ・花木の切り花 | | | |

評価の観点、方法

○定期考査、提出物（ノート、レポートなどの課題）、学習の状況と発表（内容、方法、態度）について、「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点から評価します。
 ○生徒の自己評価や相互評価についても行います。

定期考査の範囲、課題

| | | |
|--------|---------|--|
| 前 期 | 中間考査範囲 | |
| | 期末考査範囲 | |
| | 夏休みの課題 | |
| 後 期 | 中間考査範囲 | |
| | 学年末考査範囲 | |
| | 冬休みの課題 | |